

新刊ブックレット

人工芝はなぜこわい？



サッカー場やテニスコート、家庭のベランダや庭など、さまざまな場所で見かける人工芝。すっかり日常生活に入り込んでいますが、PFAS（有機フッ素化合物）をはじめ、さまざまな有害物質の塊であり、マイクロプラスチックとなって環境中に流出しています。人工芝は今や国内最大級のマイクロプラスチック流出源と指摘され、環境や人体にも悪いことがわかってきました。人工芝が抱える重大な問題をこのブックレットでご紹介します。

人工芝の問題点

- ・地球環境問題：マイクロプラスチックや有害化学物質で地球を汚染。気候変動や生物多様性にも大きなリスク
- ・健康被害：怪我や熱中症、がんなどのリスク。特に子どもは要注意！
- ・廃棄物処理：廃棄・リサイクルが難しい。張り替えた人工芝、一体どうするの？
- ・経済問題：長期的な費用は安くない

OA5版・60ページ

○発行：日本消費者連盟／2024年12月

○著者：栗岡理子

○定価：550円（日消連会員500円）送料別

ご注文はメール office.j@nishoren.org または fax 03・5155・4767

または右記QRコードへ



〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-9-19-207 日本消費者連盟 電話 03-5155-4765(月・水・金)

ブックレット「人工芝はなぜこわい？」注文書

お名前				日消連会員・非会員（どちらかに○を）
ご住所	〒			
電話番号	-	-	FAX 番号	-
注文部数	() 部	メール		

代金は到着後、同封の振込用紙でお振り込み下さい。お急ぎの場合は上記までお問い合わせ下さい。送料は、6部まで300円、10部まで600円、それ以上はお問い合わせ下さい。